

平成27年度

高山小学校 グランドデザイン

〈地域の特性〉

- 日本で最も美しい村連合に加盟、豊かな自然と歴史に恵まれている。
- 一村一校の小学校である。
- 学区が広いバス通学児童が多い。
- 教育活動に協力的な方が多い。
スキー、栽培活動、行事への全面的な協力。
- 「わくわく村」の活動を村全体で進めようとしている。

〈子どもたちの実態〉

- 前向きに取り組もうとする子
 - ・自ら判断して真剣に取り組む姿勢
 - ・目標に向かって力を発揮する子
- 学習面
 - ・わかる喜びを感じている子
 - ・学習の深まりが十分でない子
- 行動面
 - ・気持ちをうまく表現できない子 (小グループ化、あいさつが苦手)

〈地域の願い〉

- 郷土を愛し、郷土の発展のために尽くせる人、社会の変化に適應できる人になってほしい。
- 〈保護者の願い〉
- 安心して楽しく学校生活を送ってほしい。
- 自分や友達、ものを大切にし、思いやりをもって生活してほしい。
- あいさつができるようになってほしい。
- 学力をつけてほしい。

幼保小中の連携
わくわく村の推進

日本で最も美しい村
伝統 文化 自然

家庭 地域
PTA 活動
諸団体
スポーツ
ボランティア

ひとりだち

たくましい自分づくり 学力・体力の向上 読書(一人で没る) 清掃(自問) 心の学習(道徳教育) 挨拶

- ・基礎基本の定着 クリア問題等利用
- ・力を定着させる家庭学習(宿題) 研究
- ・個の細やかなとらえ 見とどけ 相談
- ・諸検査・テストから客観的データの蓄積と分析

ともそだち

集会活動 児童会活動
姉妹学級活動(異年齢交流 クラブ)
思いやりの心 挨拶 福祉
総合・生活学習、人権の学習

- ・幼保小中連携の研究と授業づくり
- ・学び合い研究
- ・開かれた人間関係・学級づくり(QU等の検査)
- ・ふりかえりカード(ひとりだちともそだちノート)

ひとり学習(個人追究)
ドリル学習
書く(学習カード)
決定

学び合い学習
問題解決学習
話す 聴く
試行錯誤

グループ学習
外部講師
伝え合う
体験的な学習

くつをそろえる 整理整頓
自分を知る 好きになる

認められている私
かけがえのない仲間

ルールや友達を大切にする
学級、学校、地域を大切に
にする

安心、信頼の
学校、先生

信頼に足る
教職員
としての
研修
開かれた
学校

そっと…!
たくましく

明日も
行きたくなる
学校

いっしょに…!
はんぶんこ!

いのちの
教育

各学年による
指導計画
の立案と
実施

どの子にも確かな
力をつける
(授業づくり
委員会)

自分をもつめる子
どもを育てる
(生活づくり
委員会)

ともに支え合う集
団を作る
(ともそだち
委員会)

根っことなって力強く生きる力

学校目標

ひとりだち ともそだち

- 自分で考えてどうするか決め、行動できる子ども
- 自分の持つよさに気づき、自信を持って生活することができる子ども
- 友だちの考えや意見を聞き、気持ちを考え、互いのよさを認め合える子ども
- 明日も行きたくなる楽しい高山小学校

◎学力の確実な定着のために、27年度 力を入れた取組

- ①3観点「ねらいを明確に・めりはりをつけて・見とどけ」、特に導入での「見通しの持てる課題設定」と見とどけにおける最低5分の「振り返り」
- ②授業展開の中での、友達と関わりながら学び合う場(『学び合い』)、「話し合い活動」の設定、ペアやグループ等形態の工夫で「考える力」「表現する・伝える力」のUP
- ③ドリル的な練習や問題に取り組める時間の設定やクリア・チャレンジ・レビュー問題への取組、家庭学習の充実
- ④学習支援の先生と連携したていねいな支援や個別指導の時間の確保
- ⑤教師力・授業力の向上のための研修…重点研究や一人一公開の取組、教材研究の充実や発問の精選・ノート指導、板書の工夫等を学び合い、授業改善への意識を高める。

